



Press Release

2023年9月7日

報道関係者各位

会社名 第一三共株式会社
代表者 代表取締役社長 奥澤 宏幸
(コード番号 4568 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 朝倉 健太郎
TEL 03-6225-1126

オミクロン株XBB.1.5系統対応のCOVID-19ワクチン(DS-5670)の 日本における一部変更承認申請のお知らせ

第一三共株式会社(本社:東京都中央区、以下「当社」)は、12歳以上の追加免疫に対するオミクロン株XBB.1.5系統対応の新型コロナウイルス感染症(以下「COVID-19」)1価mRNAワクチン(DS-5670、以下「本剤」)について、本日、日本における製造販売承認事項一部変更承認申請を行いましたので、お知らせいたします。

COVID-19ワクチンの特例臨時接種において、2023年9月から開始される接種は、オミクロン株XBB.1系統を含有する1価ワクチンが使用されます。当社は、本剤の年内供給開始を目指して、生産準備を進めております。

以上

DS-5670について

DS-5670は、当社が見出した新規核酸送達技術を活用し、新型コロナウイルススパイク蛋白質の受容体結合領域(RBD)を標的としたCOVID-19に対するmRNAワクチンです。日本において「SARS-CoV-2による感染症の予防」の適応で追加免疫を対象に起源株1価ワクチンとして2023年8月に製造販売承認を取得しました。

また、DS-5670の研究開発は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の「ワクチン開発推進事業」及び厚生労働省の「ワクチン生産体制等緊急整備事業」の支援を受けて実施しております。

当社のワクチン事業

当社は、国民の皆さまに必要なワクチンを安定的に供給するとともに、私たちの強みであるサイエンス&テクノロジーを活かし、mRNA技術を活用したCOVID-19ワクチンによる日本の予防医療を取り巻く環境の充実と新たなワクチンの創出に向けて研究開発を推進しています。また、第一三共バイオテック株式会社とともに、国内でのワクチン事業を展開しており、新興・再興感染症の発生時に国産ワクチンを迅速に提供できるよう、mRNAワクチンの生産供給体制を速やかに確立することで、社会の安心・安全および人々の健康を守ることに貢献してまいります。